



東 国 分 中 だ よ り

令和7年5月19日

NO.4

学校 HP

学校教育目標「夢や希望を抱き、生きる力を持った生徒の育成」

～知・徳・体の調和のとれた生徒～

<https://ichikawa-school.ed.jp/ekokubun-chu/>

東 国 分 爽 風 学 園
市 川 市 立 東 国 分 中 学 校
校 長 植 木 昭 貴



コミュニティ・スクール

「コミュニティ・スクール」とは、学校運営に保護者や地域の方たちが積極的にかかわり、子どもたちの成長を支えていこうという仕組みのことです。コミュニティ・スクールでは「学校運営協議会」が設置され、学校内外から選ばれた委員が一定の権限をもって学校運営に参加します。具体的には、特色ある学校づくりを進めたり、学校や子どもたちが抱える状況や課題を共有し、地域の力や様々な人材の力を活用したりして向上に向けた働きかけをしたりしていきます。委員は学校職員のほか、保護者、地域の方、学識経験者等から構成され、学校経営方針について承認したり、人事や学校運営、職員の任用に対して意見を述べたりすることができます。

設置については努力義務となっていますが、市川市では、すべての市立学校がコミュニティ・スクールとなっており、全国の中でも取組が進んでいる自治体の一つとして注目されています。

5月16日、今年度第1回目の学校運営協議会が開催されました。



第1回目となる今回は、委員に授業を参観してもらい学校の様子を見ていただき、その後学校経営方針についての承認が行われました。また、本校の教育活動充実に向けた前向きな話し合いが行われるなど、大変有意義な協議会となりました。限られた時間でしたが、保護者や地域の方が本当に熱いまなざしで本校を見守ってくれているということを改めて確認できる機会となりました。

子どもたちを取り巻く環境が多様化・複雑化しており、学校だけでは対応できないことも増えてきています。様々な立場の方の視点や人材の力を活用しながら地域（社会）総がかりで子どもを見守っていこうという動きは、とても必要なことであると思います。

本校では今年度4回の開催を計画しており、そのうち1回は爽風学園3校による「合同学校運営協議会」を予定しています。本校の委員については、校内の掲示物にて紹介しています。